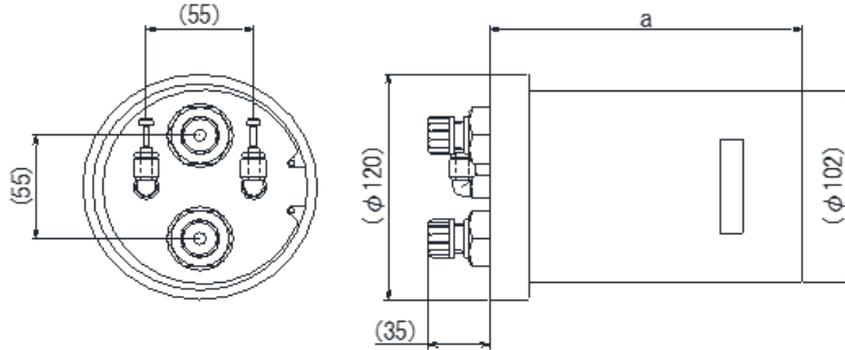


TY-55 シリーズ 取扱説明書



禁止 以下の行為は破損、事故の原因となります。

- 1) 中空糸膜にダメージを与えますので上部の金属製六角ナットや止め輪を絶対に緩めたり外したりしないで下さい。



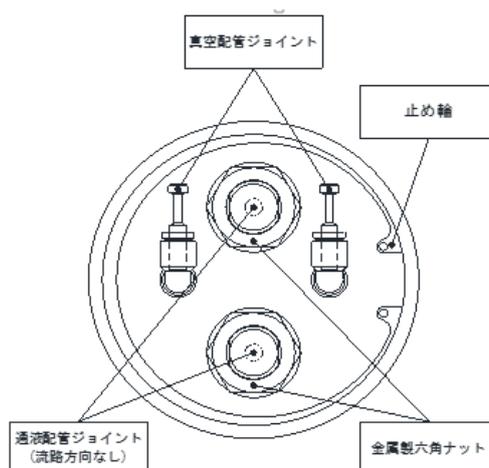
品番	TY-55010	TY-55025	TY-55080	TY-55100	TY-55250
膜内容積	16ml	40ml	110ml	150ml	300ml
外観(a 寸法)	120mm		160mm		240mm

- 2) 本体容器を逆さにしたり、落下及び衝撃や振動を与えないで下さい。
- 3) 膜モジュールの最高通液耐圧は 0.4MPa(G) です。通常は 0.3MPa(G) 以下でご使用下さい。
- 4) 本体容器は減圧容器です。加圧では使用しないで下さい。

1. 設置場所 脱気モジュールは縦置で設置して下さい。

2. 配管の接続

- 1) 真空配管：真空配管ジョイント部 Rc1/8 (ボディ側面下に溶接) に真空配管を接続して下さい。真空圧は通常 5~12 kPa (abs) 程度で使用します。
- 2) 流路配管：通液配管ジョイント部 (KURABO FINALLOCK 1/4 インチ) を流路と接続します。



禁止 流路配管内 (中空糸膜内) を減圧しないで下さい。

3. 操作

- 1) 出荷時に脱気膜モジュール内の流路系 (配管、中空糸膜内) は空の状態です。通常、最高通液耐圧 0.3MPa(G) を超えない範囲で膜内容積の 3~5 倍程度の流量で置換して下さい。中空糸膜内部が完全に置換されるまで液配管出口側から気泡が発生することがあります。
- 2) 精密機器、半導体分野等クリーン度が求められる環境で使用される場合は十分に洗浄置換してからご使用下さい。